

第四次産業革命に向けた横断的制度研究会について

- 急速に進展するデジタル経済に対応するため、「競争政策」、「データ利活用・保護」、「知的財産」という3つの制度の在り方等について、平成28年1月から7月まで7回にわたり「第四次産業革命に向けた横断的制度研究会」を開催した。
- 同研究会では、①オンライン関連事業に関する公正取引委員会との共同ヒアリング調査の実施（約20社へヒアリング）、②欧米競争当局等への調査出張、③有識者からのプレゼンなどを踏まえて、現状と課題の整理を行い、今後の対応等について検討を行った。
- 同研究会の成果を「報告書」としてとりまとめ。平成28年9月15日に公表。

検討テーマ

1. デジタル市場の特徴
2. 海外における制度的な対応の動向
3. 横断的制度の現状と課題
 - － 競争政策
 - － データ利活用・保護
 - － 知的財産

委員名簿

【平成28年3月時点(敬称略)】

大橋 弘	東京大学大学院経済学研究科教授<座長>
上野 博	一般社団法人音楽制作者連盟常務理事
華頂 尚隆	一般社団法人日本映画制作者連盟事務局長
加藤 浩一郎	金沢工業大学大学院工学研究科教授
川濱 昇	京都大学大学院法学研究科教授
武田 邦宣	大阪大学大学院法学研究科教授
田中 辰雄	慶應義塾大学経済学部准教授
根本 勝則	一般社団法人日本経済団体連合会常務理事
福井 健策	骨董通り法律事務所弁護士
三好 豊	森・濱田松本法律事務所弁護士
本村 陽一	産業技術総合研究所人工知能研究センター副研究センター長
森 亮二	英知法律事務所弁護士
矢嶋 雅子	西村あさひ法律事務所弁護士
柳川 範之	東京大学大学院経済学研究科教授
山本 裕彦	一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会移動通信委員会委員長
渡部 俊也	東京大学政策ビジョン研究センター教授